

2022年4月からの保険適用価格（患者様3割負担）



一般不妊治療・人工授精		
一般不妊治療管理料	750円	
人工授精	5460円	

ART		
生殖補助管理料	900円	女性の年齢が43歳未満
抗ミュラー管ホルモン（AMH）	1800円	卵巣刺激療法の投与量判断目的で実施する

採卵		
採卵術	9600円	卵子を回収する手術
1個の場合	7200円	採れた卵子の数に応じて加算
2～5個の場合	10800円	
6～9個の場合	16500円	
10個以上の場合	21600円	

授精（体外受精・顕微授精管理料）		
体外受精	12600円	個数にかかわらず
顕微授精	—	顕微授精を実施した卵子の個数に応じて算定
1個の場合	14400円	★体外受精と顕微授精を同時に行った場合 体外受精費用の100分の50（6300円）と、 顕微授精を実施した個数の費用を算定となります。
2～5個の場合	20400円	
6～9個の場合	30000円	
10個以上の場合	38400円	
卵子調整加算	3000円	卵子活性化処理を実施した場合
採取精子調整加算	15000円	精巣内精子採取術により採取された精子を用いた場合

培養		
受精卵・胚培養管理料		胚の数に応じて算定
1個の場合	13500円	受精した個数毎（初期胚ならここまで）
2～5個の場合	18000円	
6～9個の場合	25200円	
10個以上の場合	31500円	

受精卵・胚培養管理料（胚盤胞）		
1個の場合	4500円	胚盤胞の数に応じて算定
2～5個の場合	6000円	
6～9個の場合	7500円	
10個以上の場合	9000円	

胚凍結保存管理料（導入時）		
1個の場合	15000円	凍結した胚の個数によって算定
2～5個の場合	21000円	
6～9個の場合	30600円	
10個以上の場合	39000円	

胚凍結保存維持管理料		
胚凍結保存維持管理料	10500円	導入時から1年経過し、維持管理をおこなった場合算定 ※3年を限度に1年1回算定

胚移植		
新鮮胚移植の場合	22500円	治療開始の年齢が、 ・40歳未満である場合6回 ・40歳以上43歳未満は3回
凍結・融解胚移植の場合	36000円	※出産後は回数ガリセット、 ただし治療開始年齢は次の児の妊娠を目的として 胚移植を計画・治療開始をした年齢となる。
アシストハッチング	3000円	
高濃度ヒアルロン酸含有培養液	3000円	

精巣内精子採取術		
TESE（単純なもの）	37200円	
TESE（顕微鏡を用いたもの）	73800円	

◎高額療養費制度についてはご自身が加入されている健康保険証の保険者までお問い合わせください。